



木津川市「学研木津北地区」で 企業のCSR活動を実践しませんか。

近年、地球温暖化防止や生物多様性の保全などの観点から、森林の役割に対する社会的な関心が一層高まる中で、「企業の社会的責任(CSR)」としての環境活動として、多くの企業が森林保全に関心を持ち、各企業がいろいろな活動を実践されています。

木津川市においては、都市開発が中止になった「学研木津北地区」を保全していくにあたり、企業の森や実践フィールドとして、保全活動をしていただけるパートナー企業を募っています。

また、本地区内で里地里山の保全活動をされている活動団体の指導により、企業における従業員の環境教育研修や福利厚生を目的としたプランもご用意しておりますので、関心のある企業様は、お気軽にお問い合わせください。

このような活用方法が見込めます

企業のPR

環境保全や森林保全活動に取り組むことによって、社会貢献企業、環境問題に積極的に取り組んでいる企業として、企業のイメージアップに役立ちます。

環境教育

森林と人との関わりを体験する環境教育の場として活用することで、環境保全教育に取り組む企業の姿勢が従業員や地域住民など多くの人々に浸透します。

福利厚生

自然の中で活動することによって、従業員間の交流、レクリエーション、メンタルヘルスとして、また従業員・家族の福利厚生の場として利用できます。

環境貢献

森林を整備することによって、地球温暖化の防止や生物多様性の向上など、環境貢献活動の取り組みが社会全体の環境保全につながります。

活動していただいている企業様の紹介

『セキスイハイム近畿株式会社による「セキスイハイムの森・木津川」森林保全活動』
本地区において、平成25年度から竹林整備等のCSR活動を実践中です。



プランの一例

所要時間	時間配分 (分)	内容
2時間30分 ～ 3時間	15	オリエンテーション
	20	苗木の植樹
	60	竹林の整備
	30	活動地の散策
	20	自然観察
	15	まとめ

· 服装、携行品

服装	長袖上着、長袖シャツ、長ズボン
靴	運動靴でも構わないが、長靴、トレッキングシューズが好ましい。
携行品	水筒、汗ふきタオル、軍手等

・費用の目安

参加人数 30名まで ￥100,000 (1活動団体が対応します。)

- ① 参加人数が多い場合でも受入れ可能ですが、その場合、複数の活動団体が対応しますので、費用等については、要相談とさせていただきます。
- ② 活動内容は、竹林整備のほか、季節に応じて春から冬まで、いろんな活動内容（柿狩り、タケノコ掘り、米作り等）をご用意しています。
- ③ 上記活動の際、木津川市内の観光スポット巡りとの連携も可能ですので、ご相談ください。（主な観光スポット：淨瑠璃寺、岩船寺、海住山寺など）



問い合わせ先

木津川市役所 都市計画課

〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110番地9

TEL:0774-75-1222 FAX:0774-72-8382

E-mail : tokei@city.kizugawa.lg.jp

※本地区専用のHPは、インターネットで「鹿背山のさとやまのページ」と検索してください。